



# いしのみき 地域だより



## 第15号

令和3年9月22日発行  
宮城県東部地方振興事務所

## 「第2回 みやぎ海岸防災林・森林づくりイベント」を開催しました



ビーチクリーン活動



木工工作

8月6日、東松島市大曲地区において、「第2回みやぎ海岸防災林・森林づくりイベント ～みんなで育てよう 海岸にみどり輝く防災林～」を開催しました。

2回目となる今回は、若い世代にも海岸防災林の魅力を知ってもらうため、大曲小学校の児童とお家の方、地域住民の皆さんと一緒に、総勢45名でビーチクリーン活動や木工工作を行いました。

海岸には、漂着物や不法投棄されたゴミがたくさんありましたが、参加者で協力し、軽トラックが満杯になるほどのゴミを集めることができました。

木工工作では、ノコギリや紙やすりの使い方を学んだほか、海岸に漂着した流木と、石巻管内の木材工場から提供いただいた端材を組み合わせて、オリジナルの木工作品を作りました。

子供たちは、普段訪れることのない地元の海岸の風景や、様々な種類や形の木材に興味津々の様子でした。

今後も、大人も子供も楽しめるイベントを通じて、海岸防災林の魅力をたくさん発信していきます。

## 石巻専修大学生対象の石巻圏域企業研究セミナーを開催しました



企業説明の様子



企業情報の紹介の様子

石巻圏域における産業の理解促進と企業・団体の認知度向上、就職定着推進を図るため、石巻専修大学生を対象に、合同企業説明会方式のセミナーを開催しました。石巻専修大学との共催で、7月20日、21日の2日間、併せて15社に出席していただき、44人の学生が熱心に企業の説明を聞いていました。

セミナーでは、当事務所もみやぎ仕事サポーター石巻と共同でブースを設け、当事務所は地元企業の魅力紹介や学生に対する就職支援について紹介し、みやぎシゴトサポーター石巻はキャリアカウンセリングの説明と社会人マナーミニ講座を実施しました。

参加した学生からは、地元企業の話が聞くことができる貴重な機会となったことや、今後もこのようなセミナーがあれば積極的に参加したいとの声をいただきました。

今後も石巻専修大学と連携しながら、学生の地元就職を支援していきます。

■お問い合わせ 東部地方振興事務所 地方振興部 商工・振興第一班 電話番号 0225-95-1414

## 震災の記憶と教訓を伝え継ぐ～伝承館来館者1万人達成～



館内展示「津波から命を守る」



1万人目のご来館者となった亀子さん、斎藤さんと

みやぎ東日本大震災津波伝承館が、8月4日、来館者1万人を達成しました。6月6日に開館した伝承館は、東日本大震災と同じ悲しみと混乱を繰り返さないために、震災の記憶と教訓を永く後世に伝え継ぐとともに、県内の震災伝承施設等へ来館者を誘う玄関口の役割を果たすことを目的に整備されたものです。1万人目の来館者となったのは、名古屋市からお越しの亀子祐美さんと斎藤清隆さん。お二人からは、「命の大切さや災害の怖さを身に染みて感じた。」「現地でしか感じられないことがある。多くの人に足を運んでほしい。」とのお話をいただきました。

館内では、津波から命を守るためには「逃げるしかない」ことを訴えるシアターをご覧いただけるほか、復興のために様々な活動に取り組みされた方々のお話を映像で紹介しています。皆様のご来館をお待ちしております。

※館内では、消毒や定期的な換気等、新型コロナウイルス感染症対策を実施しています。

■お問い合わせ 東部地方振興事務所 地方振興部 振興第二班 電話番号 0225-95-1767

## 石巻市大川地区の新規大規模園芸施設でトマト・パプリカが出荷開始



施設外観



栽培中の大玉トマト

東日本大震災の甚大な被害を受けた石巻市大川地区で、オランダの高度な栽培技術を取り入れた高軒高ガラス温室が5月に完成し、7月からミニトマトと大玉トマト、8月からパプリカの出荷が始まりました。

この施設は(株)デ・リーフデ大川が国の補助事業「産地生産基盤パワーアップ事業」を活用して整備したもので、生育に最適な温度・湿度や二酸化炭素濃度を自動で調節する高度環境制御システムによりトマト(1.3ha)とパプリカ(0.9ha)を栽培しています。

近隣の北上地区では、関連会社の(株)デ・リーフデ北上が同様の施設で平成28年度からトマト、パプリカを生産しています。特に、パプリカは全国有数の生産力を有しており、この実績を活かして本施設での栽培に取り組んでいます。今後、両施設の栽培期間をずらすことにより、連携して周年出荷していく計画です。地元産ならではの新鮮なトマト、パプリカを是非ご賞味ください。

■お問い合わせ 東部地方振興事務所 農業振興部 農業振興班 電話番号 0225-95-7809

## 多面的機能支払交付金に係る活動支援研修会が開催されました



活動支援研修会の様子

農業・農村は、作物を育てる場になる以外に、洪水や土砂崩れを防ぐ働きや生き物のすみかになる働きなど、たくさんの働き(=多面的機能)を持っています。この多面的機能の維持・発揮のため、地域の共同活動や地域資源を守るための取組を支援する事業が多面的機能支払交付金です。

8月11日、宮城県多面的機能支払推進協議会の主催で、遊楽館(かなんホール)にて、石巻市、東松島市、涌谷町、そして美里町の活動組織の皆様を対象に

活動支援研修会が開催されました。県や協議会の担当者から、令和3年度の事業の改正点や事務手続き、活動中の安全管理の徹底について説明があり、女性の活動への参加に関する映像が放映されました。

安全管理の徹底については、転倒・転落や草刈中の事故が全国的に発生しておりますので、活動の際には事前の保険への加入、現地の下見、そして緊急連絡先の確認などのご協力を何卒よろしくお願いいたします。

■お問い合わせ 東部地方振興事務所 農業農村整備部 農村振興班 電話番号 0225-95-7922

## 石巻地域和牛選考会を開催しました



体尺測定（和牛選考会）の様子



調教指導会の様子（講師による実演）

7月5日にみやぎ総合家畜市場（遠田郡美里町）を会場に、令和3年度石巻地域和牛選考会を開催しました。従来は、肉用牛共進会として開催していましたが、今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から来場者を制限して関係者だけにしたこと、令和4年度に開催される全国和牛能力共進会鹿児島大会に向けた取り組みも兼ねることから形式を変更して開催しました。

当日は3部門に出品された8頭の体尺測定を実施後、「和牛審査標準」に基づき審査を行い、部門毎に序列を決定、その中の上位牛を9月開催予定の県総合畜産共進会への出品牛候補としました。

8月2日には栗原市から講師を招き、前述した出品牛の管理の仕方や調教の仕方などの勉強会を開催しました。

農家同士の情報交換や交流の場にもなり、熱心な意見交換や活気あふれる指導会となりました。

残念なことに8月24日に予定していた第2回の指導会、9月8日開催予定の県総合畜産共進会は、まん延防止等重点措置が発令されたことから中止となりました。しかし、来年度の全共鹿児島大会に向け、今後も活動は継続していく方針です。

■ お問い合わせ 東部地方振興事務所 畜産振興部 畜産振興班 電話番号 0225-95-1438

## カキの旬になりました！



身が詰まった生カキ



旬のカキを使った料理

宮城県のカキは、清浄で栄養豊富な海域で育てられており、これから出荷が始まります。

安全・安心で美味しいカキを皆さんにお楽しみいただけるよう、生産から加工、流通、消費の全般にわたり様々な対策を講じております。

宮城のカキ養殖の始まりは、1600年代に松島湾野々島で始まったといわれています。1930年には水深が深い場所で養殖する「筏（いかだ）式養殖法」、1952年頃には「延縄（はえなわ）式垂下養殖法」が次々と開発され、現在行われているカキ養殖の基礎ができあがりました。

カキには人が必要とするほとんどの基本栄養素やタウリン、グリコーゲンなどが豊富に含まれ、「海のミルク」とも呼ばれ親しまれています。これから旬を迎えるカキは、さらに栄養分を蓄え、より一層美味しくなってきます。生カキの酢の物をはじめ、鍋やカキフライなどとして、皆様も是非カキの旨みをご堪能ください。

■ お問い合わせ 東部地方振興事務所 水産漁港部 水産振興班 電話番号 0225-95-7914

# 10・11月のイベント情報



10月		
10/2(土)～ 1/10(月・祝)	石 巻	石ノ森萬画館開館第83回特別企画展 ドロヘドロ原画展～林田球の世界～
10/3(日)	石 巻	第40回全国豊かな海づくり大会 ～食材王国みやぎ大会～
10/3(日)	石 巻	神鹿角切り行事
10/3(日)	石 巻	石巻ふれあい朝市
10/10(日)	石 巻	恵比須祭
10/16(土)	東松島市	松島基地ランウェイライド2021
10/24(日)	石 巻	雄勝ローズファクトリーガーデンコンサート
10/23(土)～ 30(土)	石 巻	第36回石巻市美術展
10/28(木)	石 巻	サン・ファン・バウティスタ出帆記念 サン・ファン館無料開館
10/30(土)	東松島市	縄文の丸木舟作り
10/31(日)	東松島市	奥松島縄文村まつり

11月		
11/7(日), 21(日)	石 巻	石巻ふれあい朝市
11/11(木)	石 巻	甲子大黒祭
11/28(日)	石 巻	ボンパール石巻2021

※掲載されているイベントは、新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、中止又は延期になる可能性があります。



# みやぎ水産の日 10・11月のおすすめ



## 10月《サンマ》

夏から秋にかけて北の海から南下してくる『サンマ』は三陸沖に差しかかる頃には、脂が乗り、おいしさのピークを迎えます。『サンマ』には、今話題の健康機能に優れたEPAやDHAなど、「高度不飽和脂肪酸」が多く、良質なタンパク質やミネラルを持つことから栄養の優等生と言えます。令和2年度、女川魚市場の『サンマ』水揚げ量は宮城県内第1位、本州では大船渡に次ぐ第2位となりました。

是非、秋の味覚「サンマ」をご堪能ください。



女川魚市場に水揚げされた『サンマ』

## 11月《カキ》

宮城県の『カキ』の生産量は全国2位であり、石巻市、女川町で県全体の7割の生産を誇っています。中でも石巻市内の宮城県漁協（石巻地区・石巻市東部・石巻湾の3支所）で生産されている『石巻産カキ』は、平成30年にASC（水産養殖管理協議会）国際認証を取得しています。ASCは環境と地域社会に配慮した「責任ある養殖水産物」を国際的に認証する制度です。

是非、この機会に環境の良い漁場でおいしく育った『宮城のカキ』をご賞味ください。



カキのバター醤油焼き

## 「いいねっいのまき」で検索してください



東部地方振興事務所 地方振興部公式 SNS のロゴマークです。

関係各位には名刺等に御使用いただけます。詳しくはお問い合わせください。

SNS とともに周知いただきますようお願いいたします。

ロゴの作成にあたり、東松島市のカクテルデザイン上野氏に御協力いただきました。

「いいねっいのまき」で検索してください。

SNS で石巻・東松島・女川の「観光・食」等の『活』な情報を発信中。

Facebook



Twitter



Instagram



お問い合わせ：宮城県東部地方振興事務所 地方振興部

TEL 0225-95-1767

FAX 0225-95-1471

E-mail et-sinbk2@pref.miyagi.lg.jp

HP <https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/11.html>

H P

